

はちまんたい議会だより

ギカイのひろば

No. **61**
2020年(令和2年)
10月22日



月に一度の 剣道の時間

— あしろこども園 —

主な内容

- 9月定例会…………… P 2
- 元年度決算…………… P 4
- 一般質問(9人)…………… P 7

元年度各会計決算を認定 提出された全議案を可決



9月定例会議案採決(請願第4号)

今回は
 報告 3件
 市長提出議案 30件
 議員提出議案 3件
 請願 3件
 諮問 1件

【賛成討論】政府に対し「緊急経済対策として消費税率5%への引き下げを求める意見書」の提出を求める請願

【反対討論】田村善男議員(八起会)

わが国の消費税は、社会保障目的税で使途は、全額社会保障に充てられている。現在、全世代型社会保障として、医療・介護・年金に加え、幼児教育、保育の無償化などの貴重な財源として、国民生活を支える財政的基盤となっている。消費税率5%への引き下げより、中小事業者へ早急な支援を行い、雇用の維持と所得補填することが緊急の経済対策として効果がある。消費税引き下げは、社会保障の財源を維持する根拠もない。議員各位には、市民生活を守るために、賢明な判断をお願いし、反対討論とする。

【賛成討論】米田定男議員(日本共産党)

コロナ禍のもとの暮らし、経済の危機的状況を打開するための緊急の措置として、消費税率引き下げの対応を求めたものである。リーマンショックを超える景気後退に直面したわけであるから、引き下げは全く妥当である。また、新型コロナウイルス感染症の影響にとどまらず、貧困と格差の拡大という社会の実態がある。一方で、食さえまともに保障されない実態があり、その一方で企業の内部留保が約440兆円まで膨れ上がっている。「消費税は福祉の財源」という呪縛から脱け出す時である。

【反対討論】井上辰男議員(八起会)

新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行により、経済活動が縮小している。今やるべきことは、経済的に影響を受けている飲食業・宿泊業などへの支援、子育て世代への現金給付など、雇用の維持と所得の補償をすることが最優先である。消費税法第1条第2項では、「少子化対策ならびに高齢化に向けての社会保障を充実するための財源に充てる」と記述している。超高齢化社会を迎え、社会保障4経費(年金、医療、子育て、介護)の財源を安定的に確保しないと、子や孫世代に負担を押しつけることになる。

【賛成討論】熊澤博議員(自由クラブ)

格差社会の深化で貧困層は年々増え、大企業や富裕層だけが潤っている。消費税率が導入されて30年になるが、372兆円の税収の8割、290兆円が法人税の減税に消えたことされる。結果、大企業の内部留保は過去最高を更新し、446兆円である。新型コロナウイルスで経済に深刻な影響が出ている。福祉のためと税率が上げられてきたが、福祉環境は悪化の連続である。内部留保にも手をかけざるを得ない状況である。この際、消費税率を5%に引き下げ経済不況に対処するという請願は妥当であり、賛成するものである。

【議案第14号】令和2年度八幡平市一般会計補正予算(第6号)

10億8789万円
増額の補正予算

歳入、歳出それぞれ10億8789万5千円を増額し、累計265億2112万4千円とするもので、主な歳出は次のとおりです。

▼新型コロナウイルス感染症対策基金積立金
3億2384万3千円

▼財政調整基金積立金
2億9400万円

Q 日本遺産奥南部漆物語推進協議会の内容について伺う。

A 二戸市と合同で設立した協議会である。今年度は、漆に関する歴史・文化・伝統を調査し、小冊子・パンフレットを作成する。市民への普及啓発事業を行い、認知度の向上を図る。また、観光地の漆に対する志向性の調査や両市の統一したデザインの研究も予定している。岩屋地区の漆室が崩壊寸前である。所有者への行政支

A 援を今冬前に実施するべきではないのか。

Q 財源がない中での移築や保存は、市単独としては厳しいが、補助金の活用などを含め、今後保存に向け検討し、実施していきたい。

Q 新型コロナウイルス対策の基金条例が成立し、令和7年度までの積立金が3億2千万円ほど計上になったが、将来の市の利子補給と保証料の負担分はどれくらいと想定しているのか。

A 今年度の利子補給と保証料1億2500万円と、3年度以降の5億4400万円を合わせて6億7千万円ほどになる見込みである。

Q 利子補給制度は、県内の自治体の中でも八幡平市が先駆けした制度で、金銭的にも大きな支援と実感するが、新型コロナウイルスの影響によって市内の事業所の経営が成り立たなくなるとは、絶対に避けなければならない。事業主と従業員の生活を守るための支援制度で、金融機関においても高い評価を

A 新型コロナウイルスの影響によって市内の事業所の経営が成り立たなくなるとは、絶対に避けなければならない。事業主と従業員の生活を守るための支援制度で、金融機関においても高い評価を

令和2年第3回定例会 賛否の分かれた議案の採決結果																						議決結果
議案名	議員名(会派名)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	議決結果
議案第20号	令和元年度八幡平市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案認定
請願第4号	政府に対し「緊急経済対策として消費税率5%への引き下げを求める意見書」の提出を求める請願	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択

※賛成=○、反対=● 工藤剛議長は採決に加わりません

元年度決算 一般会計・特別会計合計で257億6,115万円を支出

税金がどのように使われたか—令和元年度の決算は、9月10・11・14・15・16・18・23日の7日間、決算特別委員会を開き、審査しました。同委員会では一般会計と6特別会計、2企業会計を原案のとおり認定すべきものと決定。第3回定例会最終日の9月25日に本会議で全ての決算が認定されました。

令和元年度各会計の決算額				
会計名	歳入(収入)	歳出(支出)		
一般会計	215億2,120万8,339円	208億5,004万3,489円		
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	33億1,860万1,566円	32億7,345万4,085円	
	後期高齢者医療	2億8,165万3,639円	2億8,160万1,164円	
	国民健康保険(診療施設勘定)	1億8,905万4,473円	1億6,105万8,634円	
	公共下水道事業	7億4,083万6,279円	5億4,489万3,815円	
	農業集落排水事業	13億 212万9,042円	5億9,414万8,267円	
企業会計	浄化槽事業	1億4,149万9,812円	5,595万5,080円	
	西根病院事業	収益的	9億8,573万6,548円	8億8,732万 282円
		資本的	34億 143万3,000円	34億7,806万2,168円
	水道事業	収益的	5億6,771万3,729円	5億2,060万1,117円
資本的		2億8,617万8,304円	5億5,978万 78円	

先進安全自動車を購入する高齢者に補助します

高齢者の運転による自動車事故を防止し、事故時における被害の軽減を図るため、70歳以上の方を対象に、安全運転装置を搭載した新車の購入費用の一部を予算の範囲内で補助します。

※国でも65歳以上の高齢者に対して補助を行っています。ただし、市の補助金と重複はできませんので、どちらか一方を選んでいただきます。

①から④をすべて満たす自動車

○補助の対象「車」

- ①補助金の交付を受けようとする年度内に新車登録された自家用及び乗用の用途である自動車。
- ②車両本体価格(消費税抜き)200万円以下の自動車。
- ③自動車検査証の使用の本拠の位置が市内であること。
- ④市内の自動車販売店から購入した自動車。

①から⑤をすべて満たす個人の方

○補助の対象「者」

- ①市内に住所を有する者であって、新車登録日において70歳以上の者。
- ②常務を目的とせず自ら使用する目的で新車を購入した者。
- ③自動車運転免許証を保有している者。
- ④自動車検査証の使用の者と一致する者。
- ⑤市税の滞納がない者。



高齢者先進安全自動車購入費補助金のチャラシ

Q 高齢者先進安全自動車購入費補助金について、購入件数と種別を伺う。

A 元年度の購入件数は41件で、種別は軽自動車27台、普通自動車14台である。人口減少により財政への影響と今後の財政計画は、

Q 地方交付税は、一本算定化で減ってきている。今後5年間で2億円から3億円減り、交付金額は76億円程度になると想定している。後期基本計画や事務改善に反映させていく。

Q (委員会の意見) 人口が地方交付税の算定基礎になっていることから、人口減少に備えて基準財政需要額の算定単価を引き上げるように国に要請すべきである。

Q 年度末の待機児童数が14人で多いように思うが、その理由は。

A 年度の途中で育児休業から職場復帰する方がいるため、待機児童数が増えつつある。平成29年度末は40人、平成30年度末は29人、令和元年度末は14人と減少傾向にある。

Q 待機児童の問題は、保育士不足が原因であるならば、出生者数から入所者数を想定して対応できるのではないか。

A 待機児童が出るのは、年度途中の入所希望が出るためである。年間の出生者数が減り続ける中で、0歳児が途中で入所するかどうかわかりにくい状況なので、保育士の確保は難しいと考える。

Q (委員会の意見) 保護者からの意向調査などを行い、保育士の確保に努め、待機児童の解消を図ること。



待機児童解消が期待される統合保育所完成予定図

Q 「生活習慣病予防事業」で、5大がん(胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん)の検診受診率が38%と低調である。受診率向上の考えは。

A 受診率は近年上がっているが、まだ50%未満である。受診しやすいように検診日や時間などを見直している。今後も市民の意見を取り入れながら、受診率向上につなげるよう検討していきたい。

Q (委員会の意見) 検診を受けやすいようさまざまな工夫して、効果的なPR活動を行い、受診率向上に努めるべきだ。

A これまで地域医療を担ってきた西根病院の建物の取り扱いはどうなっているのか。病院事業としては、今後の活用や解体の方向性は決まっていない。

Q (委員会の意見) 早く解体撤去して、跡地の有効活用を図るべきである。



跡地の有効活用が望まれる西根病院

〇八幡平市税条例

(入湯税の税率)
第143条 入湯税の税率は、次の各号に掲げる者に対し、当該各号に定める額とする。

- 普通旅館
 - ア 宿泊入湯客1人1日につき 150円
 - イ 日帰り入湯客1人1日につき 75円
- 自炊旅館
 - ア 宿泊(自炊の場合に限る。)入湯客1人1日につき 75円
 - イ 日帰り入湯客1人1日につき 35円
- その他の施設
 - 日帰り入湯客1人1日につき 75円

市税条例第143条(入湯税の税率)

Q 地域おこし協力隊終了後の市内への定住者は何割程度か。その後の活動として、地域や行政との関わりがあるか伺う。

A 任期が終了した14名のうち8名、約6割の方が定住している。市内での起業や交代リンドウ開発に就職し、活躍している。八幡平市内の高齢者については、入湯税の免除があってもいいのではないかと。入湯税は、環境衛生施設などの費用に使用することが法律で義務付けられている。また、税の公平性から考えて市内の高齢者だけを対象とすることは難しい。

Q (委員会の意見) 福祉政策の一環として免除を検討し、市税条例第143条の税率の規定は再度検討すべきである。

決算特別委員会の主な質疑と意見

【反対討論】 米田定男議員(日本共産党)

大更駅周辺開発事業の進行が迷走状態にあることである。その象徴は先に策定された人口減少対策である、第2期総合戦略に表れている。この計画で大更駅周辺開発事業を主要施策の一つにしている。一方この計画では、施策の結果ともいえる大更駅の乗車人員の令和6年度目標は現状維持としている。この事業成功の基盤は大更駅利用者の存在である。利用者増ではなく現状維持を目標にせざるを得ないのは、この事業成功の困難さを自ら認めているものと指摘するものである。

【賛成討論】 勝又安正議員(八起会)

歳入約215億2千万円、歳出総額は約208億5千万円で差し引き6億7千万円、実質収支額は5億8千万円の黒字残高である。人口減少が続く中、厳しい財政運営ではあるが、いずれも適正化指数の範囲内である。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、厳しい財政状況が予測される中でも令和元年度は大型公共事業や住民サービスなどの質を落とさず、基金の取り崩しも最小限に抑えており、財政運営に努力がみえる。来るべきコロナ禍による財政難を乗り越えていくべきと考え、決算を評価する。



ドラゴンアイの看板を掲げた台湾・台北市での旅行博覧会

七時雨山北側の遊歩道の管理者は、

七時雨山は国有林で、市が借りているわけではない。登山者が歩いた箇所が自然に道となったもので、ボランティアなどの、下刈りにより整備されている。

DMOの令和元年度事業計画において、インバウンドの誘致実績1万人の誘客数をどう評価しているか。

DMOは、二次交通の整備やそれ以外の小規模施設などへの誘客を主に行っている。松川温泉などでは、オーストラリアからのスキー客の長期滞在化やリピート増につなげるような営業努力をしている。

(委員会の意見) 新設された八幡平市観光協議会や市観光協会と連携し、事業の活発化、効率化などに引き続き取り組み、自立に向かってほしい。

総農家数がどんどん減っている。この状況をどうとらえているか。

全国的に高齢などにより、リタイアする方が増えている。対応策もかなり難しい。空いた農地を集約して担い手の方に耕作してもらえばいいが、農地の条件、耕作者の要望などもあり難しい状況である。七時雨・田代平の野菜団地などの土砂流出被害について、市として今後どのように考えているのか。

大雨の時には、土砂が流れてしまうので引き続き耕作者と話し合いを続けていきたい。

(委員会の意見) 周辺の日常の点検は元より、大雨時には市および所有者、耕作者、関係機関で立ち合い、現場検証を徹底し、早急な改善と対策を講じる必要がある。



大雨により、道路に流れ出した土砂(七時雨カルデラライン田代平付近)

一般質問

9人が市政を問う

田村 善男 議員(八起会)……07

- ・市長の業績と自己評価について
- ・人口減少対策について
- ・介護保険制度について
- ・中学校の教科書検定結果について

田村 孝 議員(八起会)……08

- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・道路に関する請願について
- ・赤川河川水門について
- ・スマホと中学生について

渡辺 義光 議員(市民クラブ)……08

- ・新市立病院の改革プランと周辺整備について
- ・学びの心に火をつける教師・市職員像について

立花 安文 議員(八起会)……09

- ・市主催の成人式について
- ・市主催の戦没者追悼式および特別弔慰金申請書の受理状況について
- ・安代地区介護施設入所者の大雨時の避難体制について

小野寺昭一 議員(八起会)……10

- ・障がい児支援学校への送迎について
- ・介護支援ボランティアについて
- ・動画の発信について

米田 定男 議員(日本共産党)……10

- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・6月議会における市長発言について

高橋 悦郎 議員(日本共産党)……11

- ・「GIGAスクール構想」および「少人数学級について」
- ・若谷地地区の雨水被害対策について
- ・JA新しいわて西根支所の購入について

北口 功 議員(無会派)……12

- ・鳥獣被害の実態と対策について
- ・国道282号の歩道整備状況について

熊澤 博 議員(自由クラブ)……12

- ・災害対策事業のあり方について
- ・ごみ処理のあり方について



たむらよしお 田村善男 議員 (八起会)

問 市長の業績と自己評価に併せて、決意を伺う。
市長 早いものでもう15年の月日がたった。おおむね順調な行政運営のもと、今日に至っているものと思う。市政の運営にあたって一番考慮したことは、旧町村が育んできた歴史、文化を大

切にしなから、進めてきた産業を継続し、より発展させることである。合併の結果はある程度、具現化できた。市民の交流、連携が図られ市民として一体感は醸成されたと思う。また、継続的な市政の発展に向け意欲のある人が現れないかと

市長の業績と自己評価

おおむね順調な行政運営

大きな期待も持っている。

評価指標細分化し人口減少対策を継続

問 人口減少の加速化の抑制を第2期総合戦略にどのように反映させていくのか。

市長 前期の市まち・ひと・しごと創生総合戦略の

内容を整理し、後期は評価指標を細分化した中長期視点から継続して取り組み、人口減少を抑えたい。

国の指示を参考に

問 地域包括ケアシステムをどう進めるのか。

市長 地域の実情に見合ったものを計画に盛り込みながら進化、充実に取り組む。

問 中学校の教科書のページ数増加が子どもおよび教員の負担増にならないか。

教育長 教科書のページ数の増加は、そのまま教員や生徒の負担増につながるとは考えていない。



市民のよりどころ市役所



たむら たかし 田村 孝 議員

(八起会)

新型コロナウイルス経済対策

市民の要望に答える

問 新型コロナウイルス感染症対策資金の利子および保証料補給金の申請は何件あるか。

市長 8月末時点の申請件数は172件となっている。

問 地域企業経営継続支援事業費補助金の申請は何件あるか。

市長 大きな影響を受けた小売業、飲食業、宿泊業、サービス業を営む中小事業者に対し、1カ月あたり10万円を限度に最大3カ月分の家賃を補助することとしているが、8月末時点の申請件数は32件である。

問 新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金「市単独事業」の申請は何件か。

市長 感染症の拡大により大きな影響を受けた中小事業者に対し、事業資金として定額20万円を補助する事業で、8月末時点の申請件数は156件である。



新型コロナウイルス感染防止の基本的対策
新型ウイルス感染予防対策



わたなべ よしみつ 渡辺義光 議員

(市民クラブ)

期待される市立病院運営 市民に寄り添う医療強化

問 8月1日に開院した市立病院は「心のかよう医療サービスの提供」と「各部門の連携による医療の実践」を目標にしている。今までの西根病院の医療資源を引き継いで新たな決意で経営改善に取り組み新市立病院に新風を吹き込んでほしい。

市長 地域医療の拠点として市民の皆さまが安心して保健・医療・介護・福祉サービスを受けられる市立病院の環境づくりを進める。市民に寄り添う医療、健康寿命の延伸、地域包括ケアを充実し、安心して生活できるまちづくりに取り組む。

問 大更駅前の顔づくり施設の新図書館構想に「健康院図書室」を計画し、市立病院と図書館を両立させた予防医学や保健活動、健康づくりの学びの場を設置し医療費の抑制に努めては。

市長 新市立図書館の基本方針は「学びの拠点となる図書館」である。健康づくりや予防医学などの図書コーナーや市立病院医師の講座を開設し学びの場としての図書館活用を検討する。

問 市職員の創意工夫を。市職員が操作するのは不経済なので、専門業者に委託する。



花を飾り開院を祝う地域の人たち



たちばな やすふみ 立花安文 議員

(八起会)

特別弔慰金の申請状況は 8月末時点で、166件



第十回特別弔慰金国庫債券

問 5年前の特別弔慰金受給件数は282件だが、現在の申請状況は。

市長 8月末時点で166件、申請期限は令和5年3月末なので適宜周知を行う。

問 現状の遺族会員主体の戦没者追悼式の形を見直す考えはないか。

市長 各地区的遺族会から意見を聞いて検討する。

問 成人式対象年齢を引き下げる考えは。

市長 民法改正に合わせて成人式対象年齢を18歳に引き下げる検討をしているか。

成人式対象年齢を引き下げる考えは

問 安代地区介護施設の大雨時避難体制

市長 介護老人保健施設が急傾斜地危険箇所に入っており、計画の策定が必要。

問 特別養護老人ホーム付近の矢神川の堤防かさ上げ工事を岩手土木センターに要望することは可能か。

建設課長 りんどう苑から上流部に堆積している土砂



おの であら しょういち
小野寺昭一 議員
(八起会)

支援学校通学への支援 支援学校に具体的に相談



放課後等デイサービスきらきら星

問 支援学校に子どもを通して、市内の保護者の「朝夕の送迎のため、思うように働くことができない」という悩み解消のため、平成28年4月大更地区に放課後等デイサービス「きらきら星」が開所され、みたく支援学校と、とんなん支援

学校へ送迎していたが、とんなん支援学校が矢巾町に移転したことにより、経費がかさむことから通学にかかる経費を支援すべきと思うが、見解を伺う。

市長 特別支援学校への通学に要する経費は、県が特別支援教育就学奨励費支給要綱に基づいて支給することになっている。保護者から各支援学校に具体的に相談していただきたい。

健康福祉課長 令和元年度は、柏台小学校区域を対象にモデル事業を実施した。令和2年度は、柏台地区から松尾地区全域へと事業実施区域を拡大し、3年間の事業期間中に市内全域を対象としたいと考えている。

介護支援 ボランティア

問 中学生の保護者は高等部への通学に不安を抱えている。高等部への通学者支援に対しての見解を伺う。

市長 市としては現状を確



まい た さ だ お
米田定男 議員
(日本共産党)

感染拡大抑止の検査拡充 必要な状況をみて判断



介護職員の定期的なPCR検査を

問 新型コロナウイルス感染症対策として、最も基本的で重要な課題は、感染拡大を抑止することである。そのためには、PCR検査などを診断目的ではなく、感染拡大抑止、防疫目的に抜本的に転換、拡充することこそ必要である。PCR検

査により無症状者を含む陽性者を把握し、隔離、保護することが感染拡大抑止のために絶対に必要である。そのためにはPCR検査などを抜本的に攻勢的に拡充することである。

健康福祉課長 拡大防止について指摘のとおりである。国の通知でも、感染拡大地域などでは、医療機関、高齢者施設の方について一斉に定期的な検査の実施を県に要請するとなっている。

問 「PCR検査そのものの有効性に疑問がある」との声が一部にある。しかし、この検査の有効性については客観的に明らかである。



たかはし えつろう
高橋悦郎 議員
(日本共産党)

GIGAスクールの内容 生徒全員にタブレット



生徒1人1台整備されるタブレット

問 今年度3億3千万円の予算を計上した、GIGAスクール構想について伺う。

教育長 全ての小中学生に一人一台のタブレット端末を整備し、災害や感染症の発生などによる臨時休校の緊急時にICT活用で子どもたちの学びを保障できる環境を実現するものである。

健康福祉課長 拡大防止について指摘のとおりである。国の通知でも、感染拡大地域などでは、医療機関、高齢者施設の方について一斉に定期的な検査の実施を県に要請するとなっている。

問 この問題は国が財政措置を含めてしっかり対応するとともに自治体も力を尽くすということにある。東



きたぐち いさお 北口 功 議員 (無会派)

鳥獣被害の実態と対策は

捕獲を猟友会に委託



イノシシが目撃された浅沢地区の場所

問 熊などによる、人や農作物への被害状況と対策について伺う。

市長 熊による農業被害が12件、熊以外の農業被害が17件あり、熊の人的被害は1件報告されている。八幡平市猟友会に有害鳥獣捕獲を委託し、わなの設置など

を実施している。また、農地への電気柵敷設補助事業などの対策をしている。

問 鳥獣の種類別目撃情報を伺う。

市長 8月末時点で、熊の目撃件数が44件で農業被害12件、イノシシの目撃件数が4件で農業被害13件、そ

れ以外の目撃件数が6件で農業被害4件となっている。

問 北森駅構内におけるハトのフン害対策として、防鳥ネットなどの、防護対策をとる考えはあるか。

市長 北森駅の自由通路はJR線路上にあることから、市独自の防護ネットの設置

はできない。JR盛岡支社に対策の検討を要望した。

国道282号の歩道整備状況は

問 歩行者の安全対策として要望のある、北森駅周辺の歩道整備の状況を伺う。

市長 県に市町村要望して

いる「国道282号改良整備促進」の中で今年度から要望しているが、早期整備は厳しい状況である。今後とも、安全安心な街づくりのため、歩道整備の早期完成を、機会をとらえて要望していく。



くまざわ ひろし 熊澤 博 議員 (自由クラブ)

市内全域の自主防災組織

寺田をモデルに育成支援



発電機や救命工具も一括交付金で

問 「令和2年7月豪雨」は3年連続の特定非常災害となった。市の自主防災組織の現状について伺う。

市長 組織は3つあり、婦人消防協力隊と北寄木地区自治会102名、寺田地区自主防災会742名、構成員総数は1202名で組織

率は100%となっている。自治会や地域ごとに組織されるのが望ましく、育成支援に努めていく。

問 沢沿いに集落がある安代地区の河道掘削の考えは。

建設課長 近年、河道掘削に特化した事業が創設され、今年度は1億円ほど予算化

した。市管理の河川などの掘削を進める。過年度の護岸など壊れた箇所も事業の対象となり、災害復旧事業は淡々と進む予定である。

焼却から資源化へ

問 国内のプラスチックごみは約900万トンあり、

大半が焼却処分されている。国の「プラスチック新制度」は消費者負担の軽減のため、市の清掃センターの分別を細分化することで、プラスチックとしてリサイクルされる

源としてリサイクルされると言われているが。

市民課長 プラごみの一括回収は、リサイクルの新しい

仕組みづくりがないと、市の取り組みはできない。

問 マイバック、マイ容器を推奨する自治体も出始めている。プラごみを出さない市の取り組みは。

市民課長 本市としても減量化、廃プラのリサイクルに取り組んでいく。

議会の動き

(7月1日～9月30日)

7月

- ▶2日 議会広聴広報常任委員会
- ▶9日 議会広聴広報常任委員会、タブレット端末導入調査研究部会
- ▶13日 盛岡地区広域消防組合議会全員協議会、令和2年7月盛岡地区広域消防組合議会臨時会
- ▶14日 タブレット端末導入調査研究部会操作講習会
- ▶16日 議会運営委員会
- ▶21日 産業建設常任委員会所管事務に係る現場調査

8月

- ▶7日 令和2年盛岡北部行政事務組合議会第1回臨時会
- ▶20日 タブレット端末導入調査研究部会操作講習会、議会広聴広報常任委員会
- ▶21日 議会運営委員会、議員全員協議会、市政調査会理事会、タブレット端末導入調査研究部会
- ▶28日 議会広聴広報常任委員会

9月

- ▶4日 令和2年第3回定例会(～9月25日)、市政調査会役員会、議会広聴広報常任委員会
- ▶7日 議会改革推進会議
- ▶8日 総務常任委員会
- ▶9日 教育民生常任委員会、産業建設常任委員会
- ▶10日 決算特別委員会、議会議員定数調査特別委員会、タブレット端末導入調査研究部会
- ▶11日 決算特別委員会
- ▶14日 決算特別委員会
- ▶15日 決算特別委員会、総務常任委員会
- ▶16日 決算特別委員会、議会広聴広報常任委員会
- ▶18日 決算特別委員会
- ▶23日 決算特別委員会、議会運営委員会
- ▶25日 総務常任委員会、教育民生常任委員会、議会運営委員会



議員全員協議会

新型コロナによる、追加経済対策

8月21日に議員全員協議会を開催し、当局から新型コロナウイルス感染症に係る、市単独の経済対策の追加事業について報告があった。主な内容は20%プレミアム付商品券の販売、利子補給、宿泊地域共通クーポンの無料提供、小規模宿泊施設への助成、二次交通とツアー支援および地域交通事業者などの商工観光支援、肉用子牛生産および肉用牛肥育などの畜産関係への支援、ひとり親世帯への追加給付支援である。

次は 12月定例会 (予定)

期 日	内 容
12月4日(金)	議案上程 ほか
12月5日(土)・6日(日)	休会
12月7日(月)～9日(水)	一般質問
12月10日(木)	休会
12月11日(金)	議案審議
12月12日(土)・13日(日)	休会
12月14日(月)	委員長報告 ほか

議会を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する人は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください。

議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット(YouTubeの八幡平市議会のチャンネル)で録画配信しています。

令和2年9月定例会の視聴回数は449回です。
6月定例会の視聴回数は673回でした。
(令和2年10月9日時点)

クイズ

問 ○の中には、どんな文字(数字)が入るでしょう？

8月末時点で、インシンの目撃件数が4件で農業被害○件

- 応募方法 答え、住所、氏名(ふりがな)、年齢、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールで応募ください。正解者の中から抽選で5人に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます)。
※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。
- あて先 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより 係
FAX: 0195-74-2105 E-mail: gikai@city.hachimantai.lg.jp
- しめ切り 令和2年12月1日(火)(当日消印有効)
- 前回(No.60)の正解 (タ) プレット
応募者 20人 正解者 20人

委員会活動報告

産業建設常任委員会

■期日・場所 7月21日・八幡平市内
■内容 産業建設常任委員会所管の令和元年度主要事業に係る市内視察調査



オートメーション化された新畜舎
(平笠第2肥育農場)

安心安全な食肉生産により地域貢献

産業建設常任委員会では、(株)八幡平スマートファームほか8カ所の視察調査を行った。(有)コマクサファームでは、繁殖農場の母豚数1,580頭から3,200頭、離乳農場では7,500頭から15,000頭、肥育農場では13,000頭から26,000頭に規模を拡大して、全国でも指折りの養豚業に成長した。その背景には、飼育過程の自動化による徹底した衛生管理や汚水処理管理などの近代的技術があり、安心安全な豚肉生産を実現した。また、地元農家から飼料米を高値で買い上げ、堆肥は地元農家へ無償提供するなど、地域への貢献度は大きいものがある。

議会議員定数調査特別委員会

議員定数の調査を行う委員会を設置

八幡平市議会では、令和2年9月10日に議会議員定数調査特別委員会を設置し、委員長に田村善男議員、副委員長に渡辺義光議員、委員に米田定男議員、熊澤博議員、古川津好議員、工藤直道議員、羽沢寿隆議員を選任した。今後、八幡平市の議員の定数のあり方について調査・協議をしていく。



議会議員定数調査特別委員会委員

八幡平市議会活動レポート

タブレット端末導入調査研究部会



8月20日に開催されたタブレット講習会

当局も交え端末操作を受講

東京インタープレイ(株)のサポートにより、インターネットを利用したリモート形式のタブレット講習会を開催した。議会改革推進会議座長をはじめ、議長およびタブレット端末導入調査研究部会のメンバーと当局が参加し、実際のタブレット端末を使用することで機能や特徴、利点や問題点を精査した。端末の導入による経費削減や当局の業務内容の軽減状況についても、他の自治体の事例をもとに説明を受け、利便性や必要性を確認した。

議会のまど

幅広い世代の協力で 住みよい町づくりを



くどう よしてる
工藤 佳輝 さん (45歳)
(苗代沢)

中学時代に文化祭で福祉を取り上げてから、早いもので30年が経過し、気付けば自身の老後の雪かきを心配したり、親の介護を気にするようになりました。

出身地区の子どもの人数は、私の親世代から子世代で4分の1に減少し、子世代から孫世代でさらに4分の1に減少しています。

濃縮されたアツい世代のパワーをより少ない世代で開花させる、そんな思い切りのいい町づくりを今こそ！

人 を見て対応を変える市職員がいるようだ。

誰にも、誠実な接遇や対応を。
(柏台三丁目・67歳女性)

防 災無線が良く聞き取れなくて困っています。

「議会のひろば」を読むのが楽しみです。
(向久保2・78歳女性)

平 均22万円の議員の調査研究費は、どのように使われているのでしょうか。

(向村・74歳女性)

コ ロナによる経済的損失が多い。市の積極的な対策を進めてもらいたい。

(山崎・36歳男性)



クイズで寄せられた意見などを紹介します。

大 更駅・市立病院周辺の道路が複雑で分かりにくい。平面図・航空写真の掲載を。

(寄木・64歳男性)

議 会への関心を高めるために、議会傍聴の人数を増やす方法を考えては。

(下町一区・67歳女性)

旧 国道282号の大更地内の早急な歩道整備を望みます。議会運営が分かりやすい、議会だよりです。

(下町三区・48歳男性)

裏 表のない真実を伝えてくれる印象の議会広報で、好感をもって読んでいます。

(盛岡市・37歳女性)

令和2年第3回定例会 傍聴者数

3人

市議会ホームページにアクセスを

八幡平市議会のホームページには、はちまんたい議会だよりのほか、議会日程(会期日程、一般質問の通告一覧)や議決結果、会議録(キーワード検索できます)などを掲載しています。ご覧ください。

保育所紹介



あしろこども園
保護者会会長

いしだ いっぺい
石田 逸平 さん

あ しろこども園は、茶道などをはじめ定番行事から、園独自のイベント行事などを通して、子どもたちの心技体を形成し、皆が笑顔で明るい所です。「子どもたちがやりたい事は、できる限り実行したい。」という最高の園長先生を筆頭に、常に子どもたちのために奮闘していただいている先生の皆様には、心から感謝しており、保護者会でも全力でバックアップしていきたいと思ひます。